

三菱 B35型 血液輸送車 解体マニュアル



新規発行	16.3.31	N	松田	徳岡	河本
変更内容	発行日	NO	部長	課長	担当

血液輸送車解体マニュアル

1、はじめに

本マニュアルは株式会社オートワークス京都にて製造するラフェスタ(B35)をベースとした血液輸送車に関して使用済み架装物処理を適正かつ安全に処理するための手順を示します。

本マニュアルは当社で行った架装事項のみ記載し、ベース車両の標準部分については製造メーカーのホームページ、または各メーカーの解体マニュアルを参考にしてください。

2、本マニュアルの対象

・B35血液輸送車

次項図1にB35血液輸送車の標準的な架装装備を記載します。

3、作業上の注意

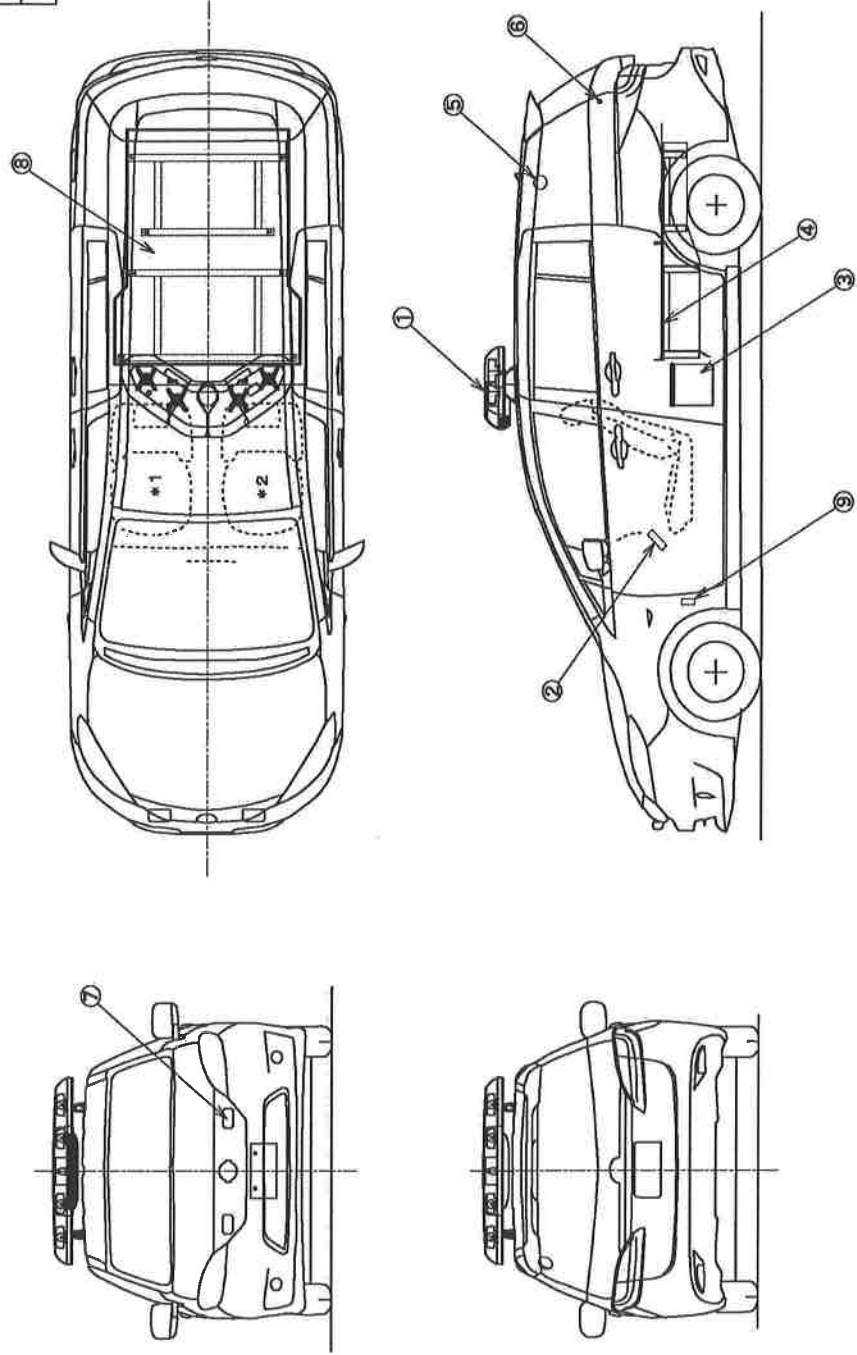
安全な作業を行うにあたって、定められた作業服、作業帽、安全靴を着用し、作業内容に応じて保護メガネ、耳栓、防塵マスクなどの保護具を着用願います。

4、その他

FRP、木材の解体処理については社団法人日本自動車車体工業会の「処理協力事業者一覧表」を参照し、適正に処理してください。

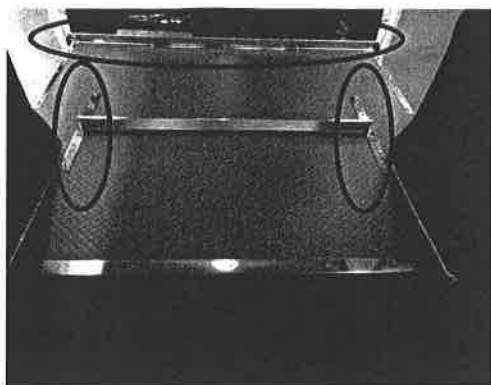
図-1 B35血液輸送車架装装備

番号	架装部品
①	散光式警告灯
②	電子サイレンアンプ
③	サブバッテリーBOX
④	架台フレーム
⑤	作業灯
⑥	作業灯スイッチ
⑦	フロント赤色点滅灯
⑧	合板ロンリユーム張り
⑨	タコグラフ

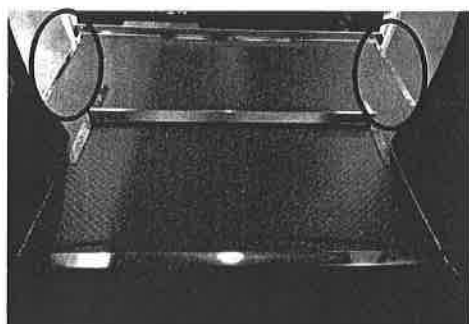


5、架装物の取外し

1) 架台フレーム・合板ロンリユーム(図1 番号④・⑧)



ストッパー



モール



嵩上げ台

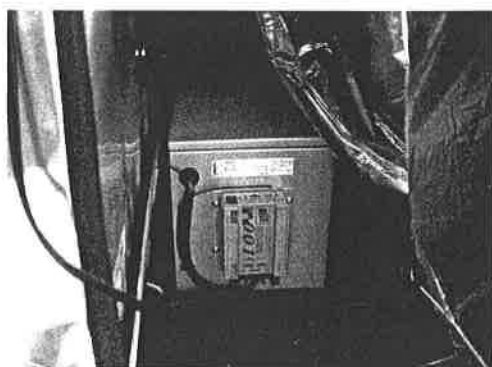
(1) 冷温蔵庫用ストッパーを外します。前部のストッパーはモールに溶接されており、合板に貫通穴を開けて、ボルト・ナットで固定されているので取外してください(5カ所)。後部のストッパーのモール部は合板に貫通穴を開けてボルト・ナットで固定されているので取外してください(左右各6カ所、合計12カ所)。

(2) 両サイドと後部のモールも合板にタッピングビスにて取付されているので、取外してください(左右各3カ所、後部5カ所、計11カ所)。モール及び、ストッパーはすべてステンレス製として処理をお願いします。

(3) モールを全て外したら、ロンリユームを合板から剥がしてください。ロンリユームは塩化ビニール製として処理をお願いします。合板は架台フレームにタッピングビスにて固定されているので全て外してください。合板は木製として処理をお願いします。

(4) 架台フレームは車体フロアにボルトにて固定されていますが、鉄製ですのでボディと一緒に解体することができます。

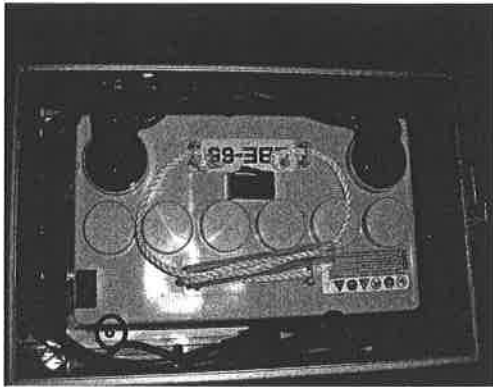
2) バッテリーボックス(図1 番号③)



充電器

(1) バッテリーボックス側面に付いている充電器を取外してください。ボルト・ナットでバッテリーボックスに取付けています(4カ所)。

充電器は取説等を確認し、メーカーの推奨する方法で処理をお願いします。



バッテリーボックス内

(2) バッテリーは固定されていないので蓋を開けるとそのまま取外しができます。

バッテリーボックスの底面にはバッテリー固定用のBRKTが付いており、これを外すとバッテリーボックスも外れます(8カ所)。バッテリーボックスと蓋、固定用のBRKTは鉄製として処理してください。バッテリーボックスを外してマットををめくると合板があるので取外してください。合板は木製として処理をお願いします。

3) 作業灯(図1 番号⑤)



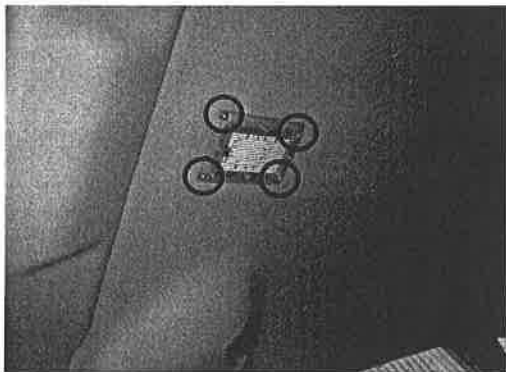
(1)電球タイプ

作業灯は2種類あり、電球のものとLEDのものがあります。

(1)電球のものはシートベルト部にボルトで固定しています(1カ所)。

(2)LEDのものはヘッドライニングにボルトで固定しています(4カ所)。

各種作業灯はメーカーが推奨する方法で処理をお願いします。



(2)LEDタイプ

問い合わせ先



株式会社オートワークス京都

コンバージョン開発部

京都開発グループ

TEL 0774-46-7072

FAX 0774-46-7074

〒611-0033

京都府宇治市大久保町西ノ端1番地1